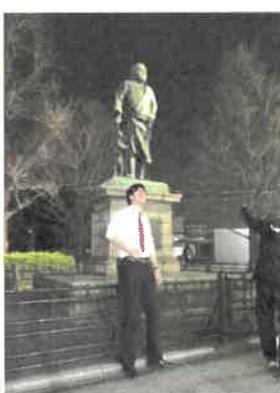




2018年3月5日付日刊岩手建設工業新聞「時評へ夢の実現へ」宮野社長の記事・・・！なんと岩手県そして二戸市のカーリング施設実現への応援の内容に本当に嬉しく思いました。直ぐに記事をスキャンし、協会の会長や二戸市の部長さんへメールさせていただきました。皆さん一様に素晴らしい記事と喜んでいただきました。オリンピックでのカーリング女子のメダル獲得は本当に大きな反響を呼び、これまであまり興味もなかった方々より面白い、見直したなどと言われます。オリンピック後すぐに青森市で開かれた、日本ミックスダブルスカーリング選手権大会にはオリンピックチーム男女が組み出場することとなり、チケットは販売と同時に完売、問い合わせも凄かったと聞きます。連日報道陣が押し掛け、急遽abema TV（インターネットTV）の生放送まで組まれ、かなりの視聴があったようです。実はその大会の審判をしており、会場の雰囲気はこれまで経験したことないような熱気がありました。カーリングのシーズンは3月で終わるのですが、盛岡アイスリンクは通年でできるため、4月から10月までのオフシーズンは県カーリングリーグを行います。1部7チーム、2部9チームで毎週土曜、日曜夕方から夜にかけて行っています。観戦自由ですのでどうぞ見に来てください！ちなみに私の所属するチームは「政実」（まさざね）というチームです、応援よろしくお願ひします！（笑）

東京見聞録～桜編～

3月27、28日に東京大学で行われた、資源・素材学会春季大会に参加させていただいた。今回の学会では『骨材事業場が抱える課題における地域傾向の考察』と題して、去年の8月に当社でインターンシップを行なった学生さんの講演をはじめとして、多くの資源開発技術の講演を聞くことができ、とても有意義に過ごせた。



フクタの西郷隆盛



満開の上野公園

交流会終わりには、大学の先生方と桜の名所として知られる上野公園を散策、ちょうどその頃東京の桜は満開で、多くの花見客で大変賑わっていた。

私の出身地である弘前も、桜の名所として知られ、「日本一の桜は弘前の桜だ」と妙なプライドを持っていたが、弘前に比べ上野公園の桜は幹が太く迫力があるよう感じた。

東北の桜はまだ蕾、桜の開花予想は4月中旬だそうです。

一足先に春の訪れを感じさせていただいたが、二戸にも春が早く来ればいいなあ、と今から待ち遠しく思う。

編集後記

あわただしく一年が過ぎ、気付くと新年度が始まりまた歳をとる（汗）我が社は、今年度より定年が65歳となり、改めてまだまだがんばる時間をいただいた？与えてもらった！残りの時間を有効に使っていきたいと思う今日この頃。もっと若いうちに思えたらよかったのに……ナンテ（笑）

三つ子の兄弟…なんか愛らしい



3月は重機の更新が2台ありました。1台は原石ダンプでリジッド型コマツHD255をHM300としました。これでアーティキュレート型ダンプ3台となり表土の処理作業に威力を発揮してくれるだと思います。

もう1台は油圧ショベルコマツPC120-6型を同機種の11型としました。サイズは0.5m³と当社としては小型の部類ですが、アドブルーを使用する排出ガス基準適合車です。新車導入が続きますが、ダンプは3万5千時間を超え、油圧ショベルは23年間奉公していただきたい機械です。新しい機械も長いお付き合いになります。



HD 255 ごくろうさま



なが~いおつきあいましょう！



岩手大学理工学部の大塚先生が退官を迎えた、最終講義が行われた。碎石業の未来について卓越した見識を持ち、大塚ビジョンともいえる理想を提示していただいている。その一端を足跡をたどりながら説明していただいた。碎石業が目指すべき姿を改めて確認できた講義であった



～新年度スタート～

社長挨拶 花咲く春本番、気持ちも浮かれる季節に入り心も体も絶好調！春の交通安全運動を始め、入学、就職、転勤など新しいスタートが始まりました。当社は、皆様と共に明るい地域づくりを目指し、社員一丸となって多くのお客様のニーズにお答えすることを約束し、今後も安全に輸送することに取り組んで参ります。暖かいご理解を賜りお役に立てる機会を与えていただけますよう、今後とも宜しくお願いいたします。

事務たより 例年に無く寒さが長引いた三月。暖冬とは名ばかりで、寒すぎて「痛い」といった表現をしたのは初めてではないでしょうか。急激な寒さに伴う弊害も、あちらこちらから聞こえてきており、中でも道路が陥没する箇所が例年以上に目につきます。市内でも応急処置として、土のう等で塞いでいる箇所もありますが、本格的な補修工事はまだ先との事。穴にはまらないよう慎重に走る車、穴を避ける為に急な進路変更等、動きが読めない車や免許取立てのドライバーも増える季節。新年度を迎えるにあたり、今一度自分の運転方法を見直し、他のドライバーに迷惑をかけないような心掛けが必要と感じます。ご安全に！

